[公財]いわて産業振興センター広報誌

産業情報いわて

INDUSTRY INFORMATION IWATE

2025/6・7 Vol.235

★TOPICS★ 新しい施設の紹介

北上市 いわて半導体関連人材育成施設 I-SPARK（アイ・スパーク）

いわての半導体産業の未来を担う人材育成施設「I-SPARK（アイ・スパーク）」誕生

各部事業紹介…6・7
「下請かけこみ寺」のご案内・
地方独立行政法人 岩手県工業技術センターの業務紹介…8

北上市村崎野の北部産業業務団地内「いわて半導体関連人材育成施設（I-SPARK）」全景。

たくさんの協賛企業に支えられて施設を運営する。エントランスには協賛企業の一覧が掲げられている。

★TOPICS★ 新しい施設の紹介

いわての半導体産業の未来を担う 人材育成施設「I-SPARK（アイ・スパーク）」誕生

2025年4月26日、北上市村崎野に「いわて半導体関連人材育成施設（I-SPARK）」が開所した。産学官連携では業界初となる人材育成施設。半導体製造装置のメンテナンスに関わるエンジニアの育成を基軸として、次世代を担うものづくり人材の育成を目指す。

北上市 いわて半導体関連人材育成施設 I-SPARK（アイ・スパーク）

成長が加速する半導体関連産業

世界のデジタル化が進む中、半導体関連産業の需要は拡大している。岩手県内においても半導体関連企業の集積や取引の拡大など、期待度が高い。一方、課題となっているのが人材不足である。産業の成長が加速する中、人材のニーズは拡大。県内の立地企業では半導体製造装置のメンテナンスをするエンジニアが高齢化しており、若手技術者を育成し、人材を確保していくことが急務となる。

そこで、県内の半導体関連企業と教育機関、支援機関で構成される「いわて半導体関連産業集積促進協議会（I-SEP）」は、産学官連携の実践的な取り組みとしては全国初となる、「いわて半導体関連人材育成施設（以下、I-SPARK）」を開設。半導体製造装置の実機を使った研修を通じて、現場で即戦力となる人材育成を目指す。

企業で必要とされる実機を用いた研修

I-SPARKがあるのは、北上市村崎野の北部産業業務団地。鉄骨造り平屋の施設内には、半導体製造装置3台を置く実技室を2室設けた。装置は半導体デバイスメーカーから助言をもらい、200mmと300mmのエッチング装置それぞれ1台と、300mmの成膜装置1台を導入した。これらは製造現場で使用されている装置と同型であり、構造を理解し、原理や原則を学ぶのに相応しい装置だという。

開所式の際に見学した県内関連企業や地元の黒沢尻工業高校の生徒からは「動いている装置を見るのは初めて」「こんなに間近で見られるなんて」と、好評だったという。

1 開所式にて行われた達増拓也岩手県知事らによるテープカットの様子。

2 2025年4月26日に開催された開所式にて愛称を披露する達増拓也岩手県知事と佐々木淳いわて産業振興センター理事長。

ラインを止めず装置で実技を学ぶ

半導体製造装置は、装置そのものが精密機械であり、高額なものだ。企業としては装置の故障はできるだけ無くしたい。稼働率が重要視される工場において、修理のために装置を使えない時間はロスであり、自社でメンテナンスしながら装置を稼働させるのが理想的だ。そこで各社、メンテナンスエンジニアが重要な役割を果たしている。

他方でメンテナンスエンジニアの研修は、工場のラインを止めてすることができない。これまでのエンジニアは座学や県外の施設に赴いて学んでいたが、地元にある実機で学ぶことができたらより良い人材が育成されるだろう。

半導体産業コーディネーターの渡邊満さんは「ここの装置を使えば自社の装置を止める必要はありません。そして実機を見て学ぶことができます。百聞は一見にしかず。技術の習得は体験が大事です」と話し、施設のプログラムでは教育のプロが指導にあたる。

次世代の人材育成
魅力発信も担う

開講にあたって3つのプログラムを予定している。ものづくりの基本を学ぶ「初級者共通プログラム」、企業のニーズを聞いて研修内容を作る「オーダーメイドプログラム」、社内研修のために場所を提供する「自社専門教育プログラム」だ。

これらは、半導体製造装置エンジニア育成のためのプログラムだが、これらを基軸に、これから就職する大学生や高専生などへの「次世代人材育成」にも力を入れる。また、今後は、業界に興味を持ってもらうため、子どもたちや保護者にも半導体産業や地元企業の魅力をアピールする「体験型魅力発信」や、半導体関連企業・大学等との共同研究開発にも取り組んでいく。

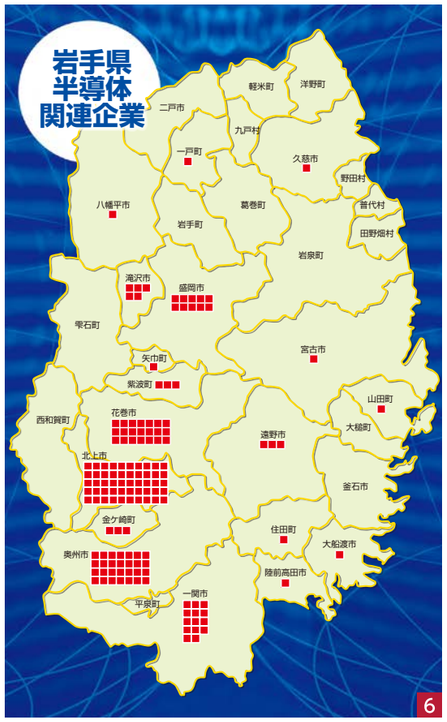
施設長の関照絵さんは「半導体関連はこれからも成長していく産業。学生が就職しようと考えた時に、素晴らしい企業が地元にあるということを知ってほしい。そんな企業と取引している関連企業や、世界で活躍する企業が地元にあるということを子どもたちや保護者の皆さんにも伝えていきたいです」と言い、児童向けのプログラミング体験イベントなども企画しているという。

I-SPARKは今後、多く人材を育成し、岩手の半導体関連企業の集積に多大な影響を及ぼすに違いない。

3

4

5



6

3アームロボットに興味津々。熱心に話を聞く地元の飯豊小学校の児童たち。
4開所式に招待した黒沢尻工業高校の生徒のみなさん。ここでは装置を間近に見ることができる。
5開所式には関連企業や地元の児童生徒を招待した。
6■は岩手県内に集積する半導体関連企業。人材のニーズも増えている。
(画像はI-SEPのホームページより抜粋
https://www5.pref.iwate.jp/~hp0405/i-sep/kigyo-map/2023_map.pdf)

代表メッセージ　施設長　**関　照絵**

4月に開所したI-SPARKは、見学者も多く、関心の高さを感じています。半導体製造装置を間近で見られる施設はとても貴重です。多くの人に見学してもらい、興味を持ってほしいと思います。北上には半導体関連企業が集積しており、優秀な人材もたくさんいます。地元の学生の皆さんにも、素晴らしい企業があるということを知り、地元で就職する選択肢の一つにしていただければと思います。

今後は、イベントなども開催し、地域と関連企業の協力を得ながら、更に需要が拡大する半導体関連産業で活躍する人材を増やしていきたいと思います。

代表Profile
1998年岩手県庁入庁。
2025年4月いわて半導体関連人材育成施設(I-SPARK)の施設長に就任。

いわて半導体関連人材育成施設(I-SPARK)　整備の概要

I-SPARK(アイ・スパーク)は、産学官連携の取り組みによって整備され、いわて産業振興センターが施設を運営する。整備にあたっては「半導体関連人材育成施設整備事業費補助」を使用した。

施設がある北部産業業務団地の土地約5,000㎡は北上市から無償で貸与されており、同施設の期待度も高い。

運営をサポートするのは「いわて半導体関連産業集積促進協議会(I-SEP)」。半導体製造装置、装置部品、研修機材や、プロジェクターといった技術指導に使用する装置や部品の多くは、協賛企業の寄付による。

他にも、施設の立ち上げにあたりパートナーカンパニー、サポーターカンパニー、スペシャルサンクスカンパニーから協賛をいただいている。

こんな事業を実施します

I-SPARKでは企業のニーズに対応し、保守・メンテナンスの技術を学べる環境を提供します!

半導体設備メンテナンス　初級コースA(定員:16名　時間:9:00～17:00)

初めて半導体設備の保守・メンテナンス作業を行う人材向けの10日間の教育カリキュラムになります。

■開催予定日
第2回:7/22(火)～8/4(月)
第3回:8/18(月)～8/29(金)
以後についてはHPに掲載します

■研修目的
・半導体製造の概要を理解する。
・半導体製造装置の構造を理解する。
・工具・測定器を安全に使える。
・電気・機械保全の基礎を理解する。
・安全作業ができる。

■カリキュラム概要

1.製造設備基礎
保全作業に必要な安全知識の習得と機械・電気要素と半導体の基礎知識を学ぶ。

2.装置保全基礎
真空の基礎知識を習得し、実際に半導体製造装置を使用しメンテナンスの基本的な作業スキルを身につける。

URL: https://plotacademy.jp/trialsessionfile/kitakami

そのほか、I-SPARKの運営をサポートするI-SEP(いわて半導体関連産業集積促進協議会)では、参加費無料で小学生向けの**プログラミング体験教室**を当施設で開催します。このほかにも、子供や一般県民向けイベントの開催を予定していますので皆さまのご参加をお待ちしております。

施設データ
FACILITIES DATA

施設名	いわて半導体関連人材育成施設「I-SPARK(アイ・スパーク)」
所在地	岩手県北上市村崎野18-3-24(北部産業業務団地内)
整備内容	実践的技術を習得できる200mm・300mm半導体製造装置を導入
施設運営	公益財団法人いわて産業振興センター
TEL	0197-72-7185
FAX	0197-72-7188
E-Mail	i-spark@joho-iwate.or.jp
HP	https://www.joho-iwate.or.jp/i-spark/

各部事業紹介　事業者様の取り組みをサポートします。

産業支援部

「プロフェッショナル人材戦略拠点」のご案内

当センターでは、専門的な経験を有する人材とのマッチングを支援する「プロフェッショナル人材戦略拠点」事業を実施しております。当センターから一度に55の人材紹介会社に求人情報を提供できるので、より多くの求職者にアピールが可能で、何度面接しても、納得いく人材を決定するまで、費用は発生いたしません（人材を採用する際に、費用が発生）。

また、人材を雇用するのではなく、一定期間、業務を委託できる「副業・兼業」人材も対応していますので、お気軽にお問い合わせください。

■ 正社員
- 取締役・工場長
- PM、PL、管理者
- 資格保有者（国）
- 基幹システムのDX

■ 副業人材（業務委託）
- 人材採用支援
- WEB、ECサイト、SNS支援
- ブランディング・マーケティング強化
- 就業・給与規定作成

■ お問い合わせ ■
プロフェッショナル人材戦略拠点　TEL.019-631-3828

産業支援部

「いわてアパレル振興事業に係る専門家派遣」のご案内

県内の縫製企業が抱える生産性向上に関する課題を解決するため、専門家を派遣しての助言・指導を行っております。

昨年度は、RFIDを使用した生地の管理方法、IoT機器やタブレット、バーコードリーダー等の機器を使用した生産数の管理方法の確立などにご活用いただきました。

関心のある事業者様はお気軽にご相談ください。相談内容に合った専門家と一緒に訪問いたします。

■ お問い合わせ ■
地域産業担当　TEL.019-631-3823

産業支援部

「食品関連産業活性化支援事業に係る専門家派遣」のご案内

県内の食品製造業が抱える自社商品の開発及び販路開拓、生産性向上に関する課題を解決するため、専門家を派遣しての助言・指導を行っております。

昨年度は、Iot導入による遠隔温度監視システムの構築や商品のレシピ開発、その他商談会の出展に向けたコンセプトづくり等、県内８事業者に活用いただきました。

またバイヤーに対する訴求方法やEC販売導入への助言、商品のブラッシュアップ指導など幅広い課題に対応可能ですので、関心のある事業者様はお気軽にご相談ください。相談内容に合った専門家と一緒に訪問いたします。

■ お問い合わせ ■
地域産業担当　TEL.019-631-3823

産業支援部

「いわてマルシェ2025」の開催について

５月29日から６日間、パルクアベニュー・カワトクにおいて、「いわてマルシェ2025」を開催しました。

今年度は、新規メーカー７社を含め、県内各地から58の事業者がこだわりの食品（36）や工芸品（22）を出品しました。

岩手が誇るブランド肉や新鮮な海産物を使用した加工品や弁当、多彩なスイーツや匠たちがこだわり抜いた伝統工芸品など魅力あふれる商品を県内であらためて紹介する機会となりました。初日のオープンから多くのお客様が来場したほか、イートインコーナーで提供したラーメンやジェラードを楽しむお客様で会場は賑わいました。

■ お問い合わせ ■
地域産業担当　TEL.019-631-3823

ものづくり振興部

「いわて自動車・半導体関連産業集積促進協議会 合同総会」を開催しました

５月30日（金）に花巻市のホテルグランシェール花巻で「令和７年度いわて自動車・半導体関連産業集積促進協議会 合同総会」を開催しました。

本総会では、地場企業の技術力向上や専門人材育成等の取組みを通じた取引の拡大や新規参入、関連企業の立地等を促すことを目的とした各協議会における活動について報告があり、本県における各産業の集積促進に向けた議論が行われました。

総会後には、トヨタ自動車東日本㈱ CN推進室長梅原武氏による講演「地域の皆様と共に進めるカーボンニュートラル」と、和同産業㈱ 代表取締役社長三國卓郎氏による取組紹介「検査工程におけるＡＩによる画像検査実装と人材育成」が行われました。

当センターでは、自動車・半導体関連産業における取引拡大・参入等に向けた各種支援を実施しておりますので、お気軽にお問い合わせください。

■ お問い合わせ ■
取引支援・産業集積担当　TEL.019-631-3822

ものづくり振興部

「自動車部品（トヨタアクア）分解展示場見学研修」のご案内

当センターでは、経済産業省「CASE対応に向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（ミカタプロジェクト）」の採択を受け、自動車部品産業への参入に挑戦する企業のCASE対応や電動車部品製造チャレンジ等を支援しております。

この度、CASE対応に向けた部品機能の基礎知識習得を目的として、北上市産業支援センターのハイブリッド車分解展示場等を活用し、電動車部品の動作原理、構造、材質、要求事項等を情報発信する研修を開催します。ぜひご参加ください。

開催日時	令和７年８月５日（火）13:30～16:00
会　　場	北上市産業支援センター　研修・会議室
内　　容	講演、分解部品の解説、分解展示場見学
講　　師	㈱SAKAHOKO 代表取締役社長 岩手県サプライヤー支援拠点　チーフコーディネーター 小室 健一 氏
申込方法	当センターHPよりお申込みください。

■ お問い合わせ ■
取引支援・産業集積担当　TEL.019-631-3822

産学連携部

令和7年度いわて戦略的DX・GX等研究開発推進事業に係る研究開発実施計画の採択について

県の実施する「いわて戦略的DX・GX等研究開発推進事業（応用研究ステージ）」において、当センターが申請していた下記の研究開発課題が採択されました。

■研究開発課題名

「発泡プラスチック製造の脱炭素化を実現する燃料系フリー・マイクロ波加熱成形技術の実証型研究開発～電磁気学と材料科学の学際的研究に基づく金型構造・成形条件の最適化～」

■プロジェクトリーダー等

プロジェクトリーダー：東北資材工業株式会社 開発部 技術課 課長 遠藤直人氏
サブプロジェクトリーダー：岩手大学 理工学部 助教 村田健太郎氏

■概要

近年需要が高まっている発泡スチロール(EPS)の製造過程において、既存の蒸気加熱成形と比べ「低コスト・低環境負荷・短納期」の製造を実現するため、マイクロ波を使った新しいEPS製造技術を研究するもの。

■ お問い合わせ ■
産学連携部　TEL.019-631-3825

産学連携部

産学官連携コーディネーターの紹介

産学連携部では、県内企業の製品等開発に関するニーズと大学・公設試等研究機関のシーズとのマッチングや研究開発体制の構築、研究開発実施のための競争的研究開発資金の獲得、研究開発プロジェクト推進と事業化など、産学連携に関する支援を一貫して行っております。産学連携支援にあたり、技術専門性の高いコーディネータ３名を配置しています。

❶ 四十川　千秋
（大手電機部品メーカーＯＢ）
分野：金型技術、生産技術

❷ 大道　顕二郎
（ＩＴ企業　代表取締役）
分野：ＩＴ技術、ソフトウェア開発

❸ 土屋　浩樹
（大手電気機器メーカーＯＢ）
分野：商品企画・開発（電気・電子系）

■ お問い合わせ ■
産学連携部　TEL.019-631-3825

「下請かけこみ寺」のご案内

「下請かけこみ寺」では、中小企業・個人事業主・フリーランスの皆さんが抱える取引上の悩み相談を受け付けております。
取引上の問題解決に向けて、企業間取引や下請代金法などに詳しい専門の相談員や弁護士がアドバイスを行いますので、取引上のトラブルでお困りの方は是非ご相談ください。相談に係る費用は無料です。

【相談事例】

・代金の未払い　・支払遅延　・買いたたき　・不当なやり直し　・価格交渉
・知的財産権の侵害　・不当な受取拒否、返品　・代金の減額、値引き

☎ 相談用フリーダイヤル：0120-418-618

受付時間：平日　9:00～12:00／13:00～17:00（土日・祝日・年末年始を除く）

関係機関のご紹介

地方独立行政法人 岩手県工業技術センターの業務紹介

当センターは県内のものづくりに関わる方々の技術支援を行っています。
様々な「困った・・・」の解決や「新たな取り組み」のお手伝いをいたします。

基本サービス

●技術相談（無料）

新技術の照会、製品・原料の分析や、技術開発資金に関する情報など、技術に関するさまざまなご相談に応じます。技術的課題の調査・解決に向けた助言を行うため、センターの研究員が現場を直接訪問することもできます。

●依頼試験・加工（有料）

各種分析・計測を行い、結果を成績書として発行します。また、加工（デザイン加工含む）を行い、加工品をお渡しします。

●設備機器貸出（有料）

センターが所有する設備機器をご利用できます。一部の機器は所外への貸出も行っています。

研究開発

●共同研究・受託研究

共同研究では、企業の要望するテーマに沿って、センターと企業が連携して研究開発に取り組みます。経費は応分負担となります。受託研究では、企業の要望に応じてセンターが研究開発をお引き受けいたします。

●技術シーズ創生・発展研究

企業の技術ニーズや県政課題に対応する技術シーズの創生に必要な研究や、センターの基盤技術の強化を目的とした研究を実施しています。

●事業化支援

センターの技術シーズ等を活用して企業が開発した技術・製品について、展示会の出展やデータの収集・分析などのサポートを行うことで、研究成果の事業化の促進を目指します。

産業人材の育成

技術力の向上や課題解決手法の習得のため、企業の技術者を受け入れます。そのほか、講習会の開催、職員の講師派遣などを行い、技術者の育成を支援します。

情報発信・公開

研究報告、成果集、技術情報誌を年に1回発行し、センターの取組や成果を広くお知らせしています。
そのほか、ホームページやYouTubeチャンネルで情報提供を行っています。
HP: https://www2.pref.iwate.jp/~kiri/
YouTube: https://www.youtube.com/channel/UCkPLglu_ajVIISi1_aYEmLw

HP　YouTube

お問合せ先
〒020-0857 岩手県盛岡市北飯岡二丁目4-25　URL: https://www2.pref.iwate.jp/~kiri/
TEL: 019-635-1115　FAX: 019-635-0311　e-mail: CD0002@pref.iwate.jp

[公財]いわて産業振興センター広報誌
産業情報いわて
INDUSTRY INFORMATION IWATE

■発　行／公益財団法人 いわて産業振興センター
〒020-0857 盛岡市北飯岡2丁目4-26（岩手県先端科学技術研究センター 1F・2F）
[TEL]019-631-3820　[E-mail]joho@joho-iwate.or.jp
[URL]https://www.joho-iwate.or.jp/
■発行日／令和7年6月27日　■編集印刷／株式会社 吉田印刷

VEGETABLE OIL INK
この冊子は地球に優しいベジタブルオイルインクを使用しています。